

「令和元年度 ICT 砂防体験講習会（神通川砂防）」を開催します ～砂防現場におけるi-Constructionの導入を加速～

北陸 ICT 戦略研究会では、i-Constructionにおける「ICTの全面的な活用」のより一層の普及を図る活動を行っています。また、砂防現場におけるi-Constructionの導入を加速させることを目的に「チャレンジ砂防プロジェクト」を立ち上げ、土木等関連企業、地方公共団体、北陸地方整備局職員を対象とした「令和元年度 砂防 ICT 体験講習会」を下記の通り開催します。

日 時	場 所	参加予定人数
令和元年10月16日(水) 13:30～16:30	平成30年度白谷砂防堰堤群工事	40名 (※募集締切済)

1. 説明概要（案）

- (1) 砂防現場における ICT 導入について
- (2) 砂防工事現場における取り組み
- (3) 3次元設計データ作成デモ、起工測量デモ、
ICT 建機実演
- (4) 質疑応答



2. 対象者 建設、コンサルタント関係者、地方公共団体、北陸地方整備局職員等

3. 集合場所 奥飛騨総合文化センター 2F 会議室（別紙参照）

4. その他 報道関係者は必ず、腕章又はネームプレート等、報道関係者と判断できるものの着用をお願い致します。



<北陸ICT戦略研究会HP>
[http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/jyouhouka/20-kengaku2/HP\(2019.4~\)/2019.10/index2.htm](http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/jyouhouka/20-kengaku2/HP(2019.4~)/2019.10/index2.htm)

【同時発表記者クラブ】

新潟・富山・石川・岐阜県内
記者クラブ、その他・専門紙

《問い合わせ先》



北陸地方整備局 北陸 ICT 戦略研究会 事務局
 (国土交通省 北陸地方整備局)

TEL : 025-280-8880 (代表)

企画部 施工企画課長 本間 政幸 (内線 3451)

工事品質調整官 岡田 茂彦 (内線 3130)

(別紙)会場案内図

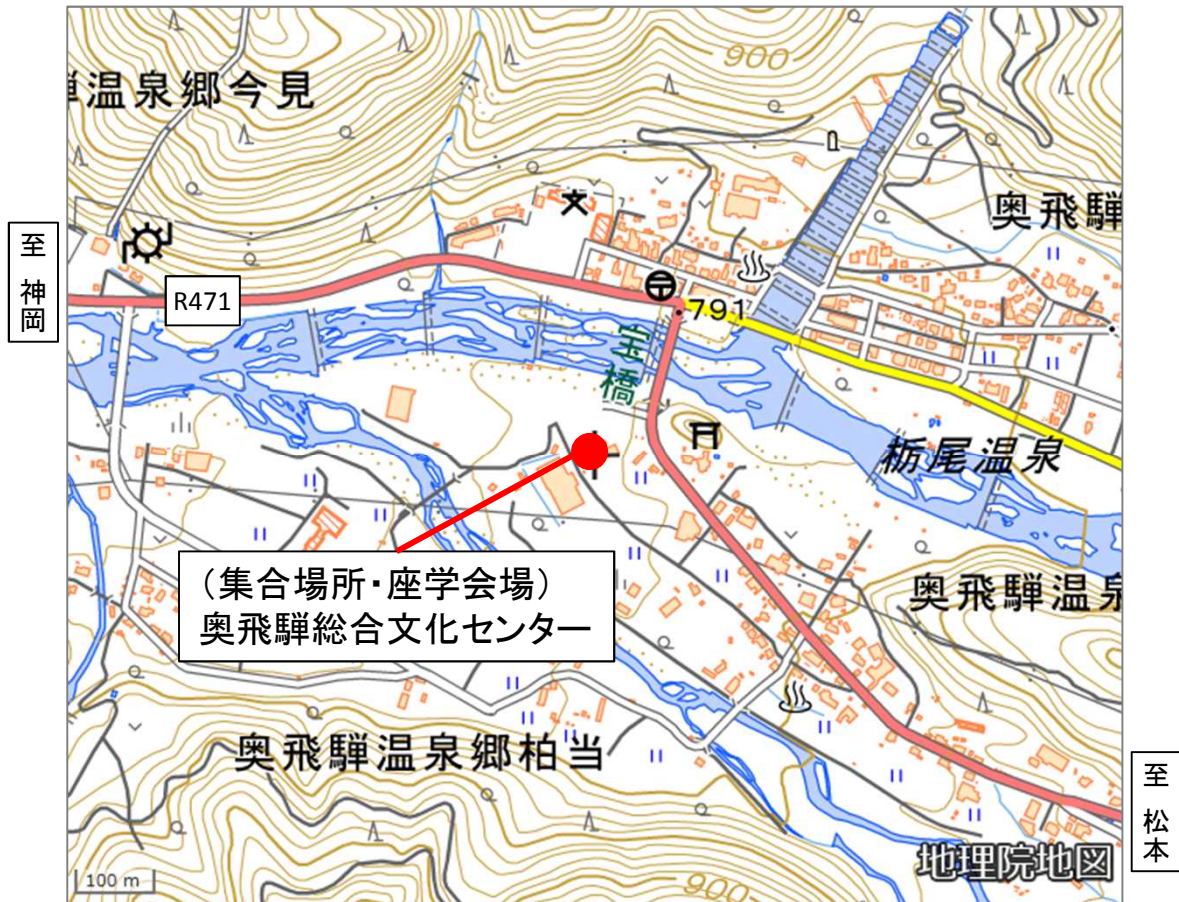
◆集合場所・座学会場

奥飛騨総合文化センター

〒506-1431 高山市奥飛騨温泉郷村上1480

◆アクセス

JR高山駅より平湯・新穂高線「栃尾温泉」バス停下車(約75分)、徒歩5分



チャレンジ砂防プロジェクト

国土交通省 北陸地方整備局

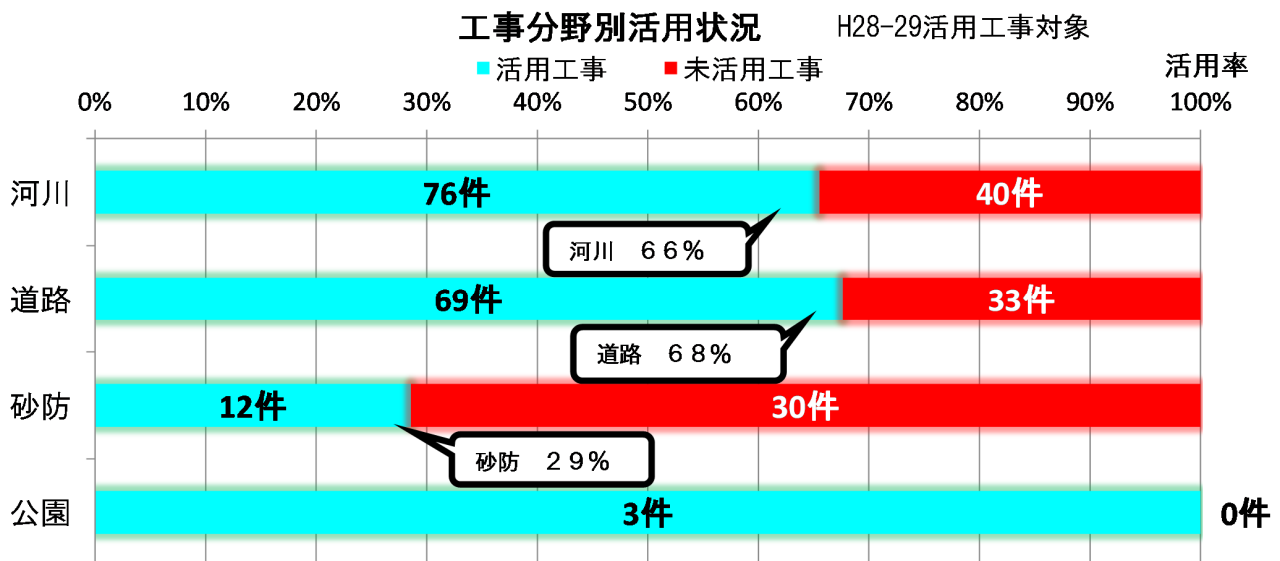
1

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

北陸地整におけるICT施工技術 普及への課題

国土交通省北陸地方整備局

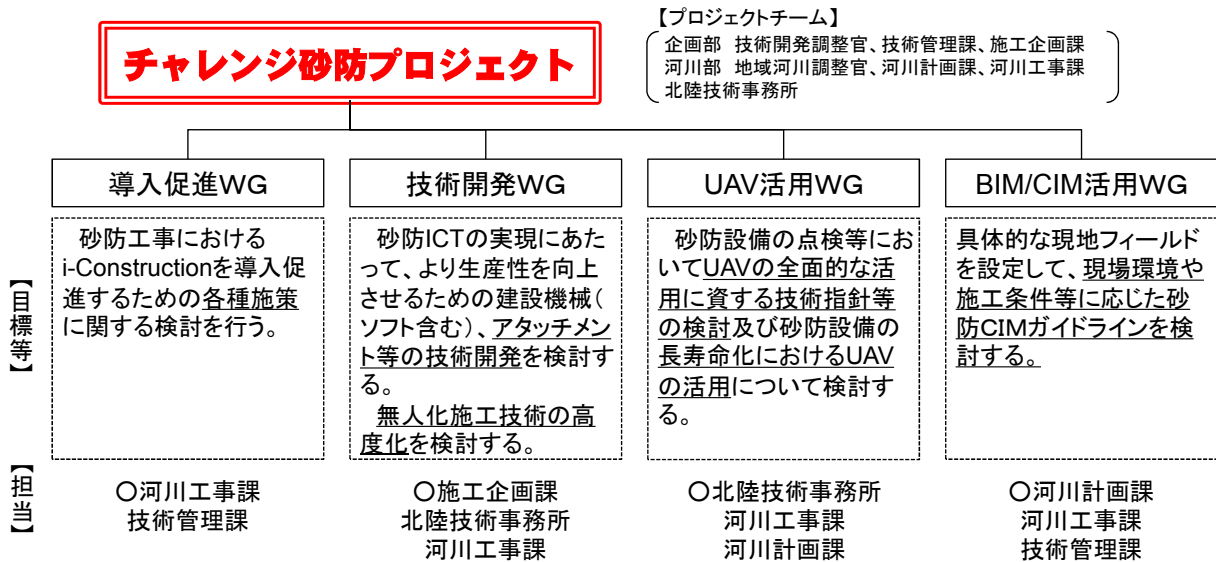
- ◆ 平成28年度・29年度に発注されたICT活用対象全工事について、工事分野別に活用状況を整理
- ◆ 河川・道路分野では7割前後の活用状況にあるが、砂防分野では3割程度の活用状況にあり、普及を図る上で課題



現在、i-Construction施策の柱の一つとして進めているICT土工やUAVの活用などに関しては、現場内の転石や狭隘な谷地形などの環境下においてマシン・コントロール、マシン・ガイダンス建機の使用等が困難なことから砂防現場では普及が進んでいない。

一方で管内の砂防工事は、高標高域での現場が多く、作業員にとって厳しい作業環境である上に天候に左右されやすく、冬期施工が困難なため工程管理等が極めて困難な分野と言える。

これらの実態を踏まえ、砂防現場におけるi-Constructionの導入を加速させることを目的に「**チャレンジ砂防プロジェクト**」を立ち上げる。



ロードマップ(案)

概ね2年で技術開発等を完了し、**2021年度から「本格的な砂防ICT」導入を目標とする。**

